

基本目標【5】: 推進体制の充実

課題(1): 拠点施設における機能と事業の充実

施策の方向	主な取組	平成24年度事業実績	平成24年度事業評価	今後の展望	担当課
●推進センターの機能(相談・情報・学習・交流)の活性化と事業の多様化	①さまざまな学習機会及び情報の提供、充実	・女性のための再就職支援セミナー(全2回) 参加者10名 ・センスアップセミナー(全2回) 参加者34名 ・女性のための護身術講座 参加者19名 ・男女共同参画講演会 参加者253名 ・理系女子集合! 講座 参加者37名 ・DV防止講座 参加者213名 ・政策提言講座(全5回) 参加者85名 ・男女共同参画セミナー(全3回) 参加者284名 ・女性リーダー養成講座(全5回) 参加者62名 ・女性プチ起業支援セミナー 参加者19名 ・電子メールによる情報提供 登録者3名	5 第3次プランの5つの基本目標に対し、基本目標ごとに少なくとも1つは講座を実施することを目標に様々な講座を実施することができた。利用者人数も昨年度より増加し、基本目標5の数値目標達成に向け効果があったと考える。 ◆利用者人数 H23: 5,214人 H24: 5,696人	第3次いるま男女共同参画プランの各基本目標に対し、少なくとも1つは講座を実施するという考えを継続し、様々な学習機会及び情報提供、充実に努めていく。	自治文化課
	②市民提案型協働事業の実施	実績なし	1 自治文化課が実施する市民提案型協働事業は実施していないが、情報紙の編集及び男女共同参画セミナーの開催について、市民との協働で実施している。	今後も市民スタッフとの協働を継続するほか、市民提案型協働事業の活用についても検討していく。	自治文化課
	③相談事業の充実	・女性のための悩みごと相談 面接相談41回延べ相談人数69人 - 電話相談44回延べ相談人数70人 ・女性のための法律相談10回延べ35人 ・お仕事相談2回	5 女性の悩みごと相談を実施することにより、女性の悩みを軽減するための一助となっていると考える。また、法律相談やお仕事相談を開設し、専門的な相談への対応にも努めた。	現在の相談を継続し、更なる充実に努めていく。	自治文化課

④情報紙の充実	・編集会議12回実施 ・全戸配付	5	編集会議を重ねることにより、紙面の充実を図ることができた。 H24は第3次プランの内容と庁内での取組を特集したので、男女共同参画の市民への分かりやすい周知を図ることができた。	今後も紙面の充実に向け、内容を検討していく。	自治文化課
⑤ホームページ運営の充実	・ホームページによる情報発信	5	随時内容を更新することにより、新しい情報の発信に努めた。	今後も内容の更なる充実を図っていく。	自治文化課
⑥情報収集・調査研究の充実	・国、埼玉県、他市が発行した資料の収集	3	国、埼玉県、他市が発行した資料を収集し、分かりやすい展示を心がけた。	今後も更なる資料収集に努めていく。	自治文化課
⑦市民・団体などのネットワーク・交流事業の充実	・連合区長会臨時総会で男女共同参画推進センターについて啓発	2	市民の地域活動の基礎となる自治会組織に対し、男女共同参画の啓発を行うことができた。	今後も市民・団体などのネットワークづくり、交流事業開催に向け、市内団体の状況について情報収集に努めていく。	自治文化課

課題(2): 庁内推進組織の拡充と計画の管理・評価

施策の方向	主な取組	平成24年度事業実績	平成24年度事業評価	今後の展望	担当課
●庁内推進体制の強化と職員への男女共同参画意識の啓発	①男女共同参画に関する庁内推進組織の設置、運営	・庁内連絡会議の設置	5	庁内の男女共同参画を進めるため庁内連絡会議を設置できた。	自治文化課
	②市職員への男女共同参画意識調査の実施	実績なし	1	市職員については、男女共同参画意識は認識しているものとする。市職員としての知識の醸成を図るために、新規採用職員研修で実施もしている。	職員課
		・庁内の業務改善推進活動で「センターの認知度アップ」に取り組む、最優秀賞を受賞	2	市職員を対象とした男女共同参画意識調査は実施しなかったが、職員に対して、入間市の男女共同参画の取組やセンター事業の周知を図ることができた。	自治文化課
	③市職員への研修の実施	・新規採用職員研修(前期) 17名受講	5	概ね所期の目標は達成できたと思う。	職員課
●計画の進捗状況分析と管理評価	①推進状況の評価と公表	・第2次いるま男女共同参画プラン実施状況の調査及び公表	5	第2次いるま男女共同参画プランの実施状況について公表し、市の男女共同参画推進のための取組状況について周知することができた。	自治文化課

	②第三者による評価の研究	・男女共同参画審議会会議で検討	5	男女共同参画審議会でも検討し、平成25年度から第三者評価を実施することになった。	今後も市民に対し市の男女共同参画推進に係る取組状況について分かりやすく説明できるよう内容の充実に努めていく。	自治文化課
	③推進センターの事業の実施状況及び利用状況の公表	・センターホームページ及びセンターだよりで公表	5	ホームページやセンターだよりにより事業実施の結果を公表し、事業の周知を図ることができた。	今後も推進センターの事業について周知を図っていく。	自治文化課

課題(3):市民・事業者等との連携の推進

施策の方向	主な取組	平成24年度事業実績	平成24年度事業評価		今後の展望	担当課
●市民・団体・事業者との連携の促進	①国・県・他市町村・関係機関等との連携強化	・埼玉県との共催講座実施 ・埼玉県西部地域まちづくり協議会(ダイアプラン)男女共同参画部会で4市合同で事業を実施及び情報交換	4	埼玉県や近隣市と共催で事業を実施したり、情報交換をしたりすることにより、より良い業務の遂行に役立てることができた。	今後も更なる連携強化に努めていく。	自治文化課
	②市民・団体・事業者との連携強化	・イルミン会議において情報交換5回 ・センターだよりを市民活動団体に配布 12回	2	複合施設内のNPO、市民活動団体に情報提供、情報交換を図ることができた。	市民・団体・事業者との連携強化に向け、市内団体及び事業者の状況等情報収集に努めていく。	自治文化課
	③団体・事業者との交流の場の提供	・入間市勤労福祉センターの管理運営(指定管理者に委託)	3	勤労福祉センターは開放しているが、交流の場所として利用されていない。	勤労福祉センターの活用のPR。	商工課
		実績なし	1	団体・事業者との交流の場を提供することができなかった。	団体・事業者との交流の場の提供に向け、市内団体及び事業者の状況等情報収集に努めていく。	自治文化課